

Dohoku
Nayoro



2019
No.44

平成31年1月1日

広報 道北なよろ





年頭のご挨拶

代表理事組合長 東野 秀 樹

新年明けましておめでとうござ
います。組合員の皆様に於かれま
しては、清々しい新年を健やかに
お迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は、不安定な気候変動
の中での農業経営、地域農業振興
にご尽力賜りましたこと、更には
農協組織活動への結集を戴き、各
種事業へご理解と多大なるご利用
を賜りましたことに衷心よりお礼
申し上げます。

さて、昨年を省みますと春の融
雪は順調で畑の開墾・植え付け作
業もスムーズに進行しましたが、
その後の低温低日照と極度な高温
早魃の繰り返しにより、各作物の
生育に大きく負の影響をもたらす
経過となりました。又、酪農に於
いては牧草の収穫がことごとく妨
げられ、輸入飼料価格も高止まり
の中、粗飼料生産にも大きな打撃
を受ける結果となりました。又、
9月には胆振東部大地震によって
道内農家の方を含む41名の尊い命
が奪われ、それに伴う全道規模の
停電により生乳廃棄など酪農家の

皆さんに於いては甚大な被害を及
ぼす結果となりました。改めて被
害に遭われた皆様に心からお見舞
いを申し上げますとともに、一刻も
早い復旧復興を願っているところ
であります。出来秋としては、ほ
とんどの作物に於いて、低収量の
結果となっていました。天候不順
の中の皆さんのご努力で全
ての作物を収穫完了して頂きまし
たことに、改めて組合員みなさん
の一年間のご苦勞に敬意と感謝を
申し上げます。

どうか本年の出来秋が、昨年の
ご苦勞の分まで上乗せ出来ること
を願っているところでありますし、
皆様のご努力が実を結ぶ一年であ
ることをご祈念するところであり
ます。

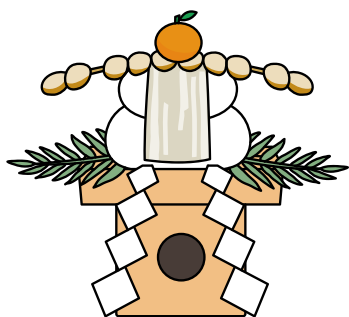
一方国内外の情勢を見ると、依
然としてTPP11、日EU EPA、
日米TAGなど多国間の終わりのな
き貿易交渉が続く、工業製品をは
じめサービス・保険業のみならず
農産物すなわち『食糧』にまでも
その矛先は向かっており、予断を

許さない状況であります。農協系
統組織をあげて国に向けて、引き
続き声をあげて参りますのでご協
力の程お願い申し上げます。国内
農業情勢としては、生乳指定団体
制度の一部改正はありましたが、
大手乳業メーカーの協力等を頂き
ながら、いいところ取りは許さない
ルール作りが出来たのではないかと
思います。将来に向け安定した
生乳生産が出来るよう、この制度
を守っていかなければならないと
考えております。又、種子法廃止
問題に於いては、北海道や地元行
政にも多くの声をあげて頂き、国
内農業の根幹である優れた品種の
権利が国外へ流出することの無い
ように、北海道に於いても速やか
に条例の制定に向けて取り組んで
頂いております。農協組織に於い
ては、本年10月より公認会計士監
査制度（貯金取扱額200億円
以上）が義務化されることとなっ
ており、それによる当農協の費用
負担が、極力増大しないよう連合
会の支援を頂きながら努めてきた
ところであり、今後も中期計画に
照らしながら『組合員皆様のもの
である農協財産』の適正管理運営
に努めて参ります。

このように国内外に於いて波乱
な状況の一年でありましたが、昨

年、11名の新規就農者が新たにこ
の地に根を下ろしてくれました。
地域の後継者として、組合員皆様
にも温かなご指導頂きますよう宜
しくお願い致します。本年は第4
次地域農業振興計画2年目に当た
り、更なる組合員皆様の所得向上・
地域の活性化に向けて取り組んで
参りますので、皆様に於かれまし
ても協同組合活動に特段のご理解
とご指導賜りますよう宜しくお願い
致します。

本年の干支は、亥年に当たり、
無病息災の年と言われております。
どうか本年が自然災害もなく、組
合員ご家族皆様のご健康であるこ
とを願っております。更には、亥
のように目的に向けて最後まで突
き進む強い意志を持ち、多くの達
成感を味わえる一年となりますよ
うお祈り申し上げ、年頭のご挨拶
と致します。





平成31年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章

組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい平成31年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業は、春先は気温も高く、農作物の生育は平年並みで推移しましたが、7月の豪雨や台風21号により、農作物の倒伏や落果、農地・農業用施設の損壊など、全道各地域に甚大な被害が発生しました。

さらに9月6日に発生した北海道胆振東部地震により尊い命が失われるとともに、農畜産物や農業施設等に未曾有の被害が発生し、道内全域が停電となる「ブラックアウト」の発生により、組合員の営農やJAグループ北海道・農業関係組織の集出荷、輸送、製造、保管体制に多くの影響が生じてし

まいりました。

現在、JAグループ北海道を挙げて、1日も早い、復旧・復興に向け、全力でその支援対策に取り組んでいるところであります。

作目別の作況をみますと、米は、作況指数が90の「不良」、小麦は、天候不順の影響により、収量・品質とも平年を下回る結果、てん菜は、収量・糖度とも概ね平年並み、生乳は、胆振東部地震の影響と、今後は飼料作物の品質低下等による生乳生産への影響が懸念されているところです。

国際貿易交渉については、9月27日、日米両国が「日米物品貿易協定」(TAG)の交渉開始に合意したことが発表されました。

今後、TAG交渉において、米国側から過去の経済連携協定で合意した以上の関税引き下げを求められる懸念があるため、その動向を注視していくとともに、農畜産物を犠牲にしない毅然とした対応を求めてまいります。

さて、昨年11月には、第29回J

A北海道大会を開催しました。大会では、前回大会の決議事項を継承し、「農業所得増大」と「担い手確保・育成」の加速に取り組むとともに、「サポーターづくり」の活動拡大として、地域を共に支える准組合員の皆様のご意見の把握に、これまで以上に取り組むことを決議しました。

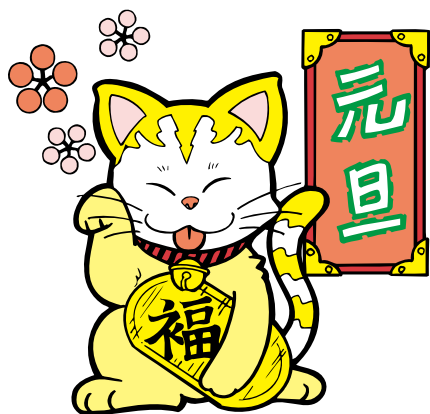
また、協同組合の原点を、あらためて見つめ直し、「新たな協同組合」の姿を継続的に討議することにも決議しております。今後、組合員の多様な価値観やニーズに対応できる事業運営の展開を検討してまいります。

そして、この3年間の実践期間のうちに、2019年5月には政府が進める「農協改革集中推進期間」の期限、2021年3月には「准組合員利用規制の調査期限」を迎えますが、JAグループ北海道としては、改革は自ら行うものとして、『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に向けて、JAグループ一丸となって、大会決議事項の実践を通じた自己改革を進めてまいりたいと考えております。

結びになりますが、今年の干支は己亥(つちのとい)です。

亥には、「無病息災」や「安定し

た状態で始動を待つ準備期間」の意味があるとのことであります。今年はこの亥年にあやかり、災害がなく、そして組合員の苦勞が報われる実り多い豊穰の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げます。新年にあたってのご挨拶といたします。





年頭のご挨拶

JA道北なよろ青年部部長 中川 陽介

新年あけましておめでとうございます。JA道北なよろ青年部を代表しまして新年のご挨拶をさせていただきます。

組合員の皆様をはじめ職員・各関係機関の皆様には日頃より多大なご理解とご協力を賜りこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年の青年部員数は141名となり3地区合併後最大人数を更新しました。しかしながら、各地区の特色が大きく違う事もあり、青年部全員で行える活動がなく悩んでいたところ、第13回通常総代会にて決定された青年部総代員の選出を期に今一度「農協」を知るために学習会をしようと思い1回目の学習会として総代会資料の解説を本所総務課篠崎係長にお願いし、次年度の総代会に向けて学びました。

同日に懇親会を開催し、部員はもろろん共に農協を支えていただいている職員の皆様も招致して、現在見通しのきかない農業情勢を

乗り越えて行くため、地区間・支所間を超えた親睦を図り、総勢50名での交流会を開催することが出来ました。

その後も営農センター販売部齊藤次長、藤田生鮮荒井社長を講師に招き我々青年部の前には様々な可能性が無数にあることを実感できました。

青年部とは単色ではなく多色であり、お互いに影響しあえる唯一の組織だと考えています。今後とも青年部であるからこそ「学べる・経験できる」ことができるよう諸先輩方のご指導・ご鞭撻をお願いしまして新年の挨拶とさせていただきます。

まだ見ぬ部員へ「青年部いいところ一度はおいで」非難はそのあと」



年頭のご挨拶

JA道北なよろ女性部部長 矢吹 祐子

新年あけましておめでとうございます。

部員の皆様、またご家族の方々は、日頃より女性部活動におきまして格別のご理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

9月の胆振東部地震では、ブラックアウトという想定外の出来事で不安やとまどいの中でも強くたくましく前を向いていく決意をされた方もいらしたかと思えます。当たり前であることの有り難さが身に染みる出来事でした。

昨年の本部活動を振り返りますと、11月に実施致しました視察研修ではホクレン本所を視察し、代表監事を務めておられる中島会長にお会いする事ができ、貴重な時間を過ごすことができました。

昨年12月12日に開催した役員との懇話会では、東野組合長をはじめ役員の方々全員がご出席くださいました。活発な意見・質問が飛び交い、役員の方々との交流も深まり、大変有意義な時間でありました。

上川の行事としても7月のJA上

川女性部管外役員視察研修(知床)、JA上川地区女性研修会(旭川)、10月のJAグループかみかわ農業祭、11月のJA北海道女性大会、北海道家の光大会、12月には上川地区女性部研修大会が開催されました。

3支部より部員が集い、様々な活動へ参加することで、より一層交流も深まったように思います。多くのひととの繋がりが、私たち女性農業者の生活を豊かにしていくものだと感じております。

またJA総代に女性部の枠が設けられ、各支部3名、計9名の女性総代が誕生しました。わからない事はかりではありますが、勉強を重ね、皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと思います。

日々変わる農業情勢の中で本年も魅力ある女性部活動のために各関係機関の皆様からご指導、ご鞭撻をお願いすると共に皆様にとって実り多き1年となりますように、そして健康で明るく楽しく活動が出来ることをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

もち米生産組合 組合長 岡 元 政 美

新年あけましておめでとうございます。
ます。

日頃より当組合の活動におきまして、各関係機関、組合員の皆様にはご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、雪の多い年でしたが、春の天候にも恵まれ雪解けも進み、播種や開墾、田植え作業は順調なスタートをきることができました。しかしながら6月の中旬から7月中旬頃までの低温・日照不足の影響により育成不良が著しく、作況指数90、収量で7・3俵と大変厳しい結果となり10年振り位の不作基調となりました。また、水稲のみならず、畑作・野菜全品目が不作傾向となり、多発する台風並びに北海道胆振東部地震の影響により流通等にも多大な被害をもたらし、非常に北海道農業経済にとつては厳しい一年でありました。

近年北海道のもち米は、販売先より精米したときに胴割が多いと指摘が増えており、乾燥調整方法もその一つの要因ではないかと考えております。

組合員の皆様に（乾燥調整方法アンケート）調査実施し、アンケートの結果を組合員の皆様に周知しご協力を頂きながら品質の向上に努めて参りました。

またもつともち米プロジェクトでは、名寄が日本一のもち米団地である事を、PR出来るロゴマークを作成中であります。また市内外に発信することで、更なる知名度向上・消費拡大に繋がればと思います。

直接支払いの廃止・TPP11発効や日・EU EPA交渉の、国会での審議時間は、わずか9時間で衆参を通過し、国内対策は後回しとなり、農業支援も不透明の中ですが、もち米の安定供給や品質の向上に課題を残した年でもありました。今年はその課題に取り組んで行きますので、組合員の皆様のご理解とご協力を頂き、進めて参りたいと思っております。

最後に皆様のご健勝と豊穣の秋を迎えられることを心より御礼申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

コーン菜組合 組合長 武 田 修 一

新年あけましておめでとうございます。
ます。

組合員の皆様におかれましては、新年を迎えられ謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より当組合活動に対しまして、各関係機関、組合員の皆様方にはご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年の作柄を振り返りますと、春先には天候にも恵まれ雪解けも順調に進み5月下旬頃までは播種定植とも順調に進んでおり、遅霜等も一部で見られたものの大きな被害もなく生育も進んでおりましたが、6月中旬から7月中旬にかけて、長引く低温と府県の梅雨を思わせる様な長雨と日照不足により生育は停滞し、スイートコーンにおいては生育の遅れから出荷に向け不安の残る状況となりました。

農産物全体が不良の中、生産数量、販売額等前年比約8割を確保出来ましたことは、日頃の組合員皆様の努力と、各関係機関、そして荷受市場のご協力を頂いたものと思います。

今後さらに、全道の主産地に負けない、なよろイエロー、なよろホワイトの産地ブランド化を作り上げるため、コーン菜組合、関係機関一つのチームとして、試験研究を進め更なる生産の安定品質の向上を目指し取り組みを進めて参りますので、皆様方にはご協力いただきますようお願い申し上げます。

近年農業を巡る情勢は、気象の変化や国際情勢の不安定化、高齢化に伴う農業人口の減少など様々な問題となっておりませんが、一方で若い後継者や、新規就農者などが増えつつあることはこれからの地域の担い手として明るい兆しとなると思います。

当組合でも農業経営を担う重点作物として、さらに多くの生産者に作付して頂ける様、努力して参ります。

最後になりますが、今後ともより一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝と豊穣の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

アスパラ部会 部会長 水上 治

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当部会の活動において、各関係機関、部会員の皆様方にはご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

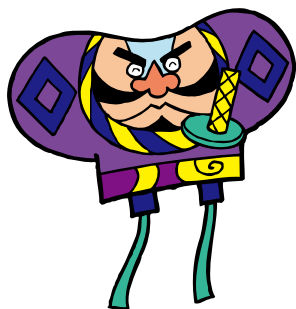
昨年度は、低温・干ばつ・長雨と極端な天候が続き、5月5日以降0度以下になった日が近年の倍以上の4日もあり、大変収穫にも苦労され、減収に繋がってしまったことと思います。

しかしながら、もうすでに雪の下では秋にたっぷりと養分を吸収したアスパラの根が、休眠状態に入っており、今春の豊作を願うばかりであります。また、振興作物としての作付面積及び収穫量のアップ、品質の向上に向け、部会での振興作物誘導助成や転作の交付金を利用し、新植や更新の計画もお願いしたい所でございます。

さらに、今年度もD品の受け入れ増や大学生のアルバイト等にも力を入れ、生産者の皆さんが大切

に収穫したアスパラを少しでも多く出荷し、収益に繋がるように取り組んでいきたいと思っております。

最後になりますが、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

南瓜部会 部会長 桶谷 進

新年明けましておめでとうございます。

日頃より当部会の活動におきまして、各関係機関、組合員の皆様にはご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月に部会の50周年記念式典を挙行することができました。このことは皆様方の変な努力の賜物であります。今後、ますます発展しますようご協力をお願いいたします。

作柄につきましては、5月は順調に春作業がスタートしましたが、6月に入り低温や日照不足、降雨などにより定植作業や生育が遅れました。その後も大雨や高温干ばつにより、収量や品質の低下に繋がるなど、天候不順が大きな影響を及ぼしました。しかしながら、全道的な作付の減少や不作などにより平均単価2,400円で販売を終了することができました。

近年、農家戸数の減少や労働力不足などで栽培面積が減少傾向にあります。しかし、作業の省力化

やコスト削減を図ることにより、栽培面積の確保を部会として取り組んでいきます。

最後になりますが、皆様のご健勝と豊穡の秋を迎えられることを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。





年頭のご挨拶

食用馬鈴薯生産部会 部会長

木之内

薫

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、

健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より当部会の活動において、各関係機関、組合員の皆様方にはご理解と御協力をいただきまして誠にありがとうございます。

昨年の作柄を振り返りますと、豪雪により融雪が心配されましたが、例年並みの雪解けとなり、植え付け作業は順調に進みました。しかしながら、6月の低温とその後、長雨により培土作業が遅れ、培土を諦めざるを得ない組合員も多数いました。長雨により根は下まで伸びず、草丈は徒長し、7月下旬から続いた高温により品種によっては肥大期に大きくならず裂開したり、小玉のまま収穫期となり、キタアカリについてはほとんどの組合員が小玉で製品化率は平均30%と不作の年となりました。作付面積は年々減少となり、昨

年の作付は65haとなり目標収量は2割減の1,600tと、単作的には悪くはなかったのですが、減収分を補う程にはなりませんでした。

近年作付け品目が変わりつつあり、種馬鈴薯、加工馬鈴薯、食用馬鈴薯、三部会で協議しながら作付面積を確保していきたいと思えます。

農業を巡る情勢は農業人口の減少、高齢化、近年の異常気象と資材や人件費の増加と問題は山積みですが、新しい年を迎え新たな気持ちで初心に戻り取り組んでいきたいと思えます。

最後になりますが、より一層のご支援とご指導を賜りますことをお願い致します。

そして皆様とご家族のご健康とご多幸をお祈りしまして、簡素ではございますが、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

加工馬鈴薯部会 部会長

五十嵐 真 吾

新年明けましておめでとうございます。部会員の皆様におかれましては健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当部会活動に対しまして部会員の皆様、JA道北なよろ、名寄市、上川農業改良普及センター、各関係機関の皆様にはご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

昨年の作柄を振り返りますと春の植え付けは順調に進みましたが、培土時期には雨の日が多く苦戦されたことと思えます。その後の肥大期には極端な干ばつになり、茎葉へのダメージ、土壌中の水分不足からの培土のひび割れが発生しました。収穫時期には台風21号の接近や、胆振東部地震の影響によるブラックアウトがありました。当地域の影響は幸い少なくその後の天候にも恵まれ、収穫作業は順調に進みました。しかし生育期間中の悪天候の影響で収穫量は減少し、品質も悪く小玉傾向となり残念な出来秋となってしまいました。

しかしながら、部会員の皆様の加工

馬鈴薯生産に向けた日々の取り組みや、カルビーフィールドマンの熱心な指導、関係機関の協力のおかげで被害が一定程度に抑えられたことに改めて感謝申し上げます。

本年度は過去の反省点などを踏まえてより一層高収入が期待出来る取り組みをカルビーフィールドマンと相談しております。今まで同様、土壌診断からの施肥設計や最新の農作業機のデモンストレーション及び講習会により労働時間の削減、排水性の向上、高収量・高品質馬鈴薯の生産の提案、新品種の栽培試験等を計画しております。

近年農業を巡る情勢は、異常気象が続く農業者人口の減少や高齢化、世界においてはTTPの発動や原油の高騰など不安要素が多いですが、良質な加工馬鈴薯を消費者にとどけるため、そして次世代に継ぐ農業の確立を目指してより一層皆様のご協力をお願い致します。

最後に皆様のご健勝と豊穡の秋を迎えられることを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



新年の挨拶

上川農業改良普及センター名寄支所

支所長 伊與田

竜

新年あけましておめでとうございます。平成31年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より農業改良普及事業へのご理解とご協力を頂いていることに対し、心より感謝申し上げます。

昨年の気象・農作物の経過は3月には積雪が多く融雪の遅れが心配されましたが、4月上、中旬の好天により融雪期は平年並みとなりました。

しかし5月下旬から6月上旬の小雨によりアスパラの収量低下の要因となった他、豆類等では、出芽揃いの悪いほ場が見られ、その後の生育に影響を与えました。また6月下旬から7月上旬の多雨により湿害による生育の停滞が目立ちました。7月下旬から8月上旬には著しい高温と小雨により作物の子実の肥大を妨げる要因となりました。

5月から8月まで平年並の気候が少なく、偏った気象条件となり難しい栽培管理を迫られる年となりました。

結果として、水稻では平年より正品質収量で1俵少ない結果となり、特に出穂の不揃いが要因となり青未熟粒が多い年となりました。

畑作では、秋まき小麦で収量が平年並みとなりましたが、ばれいしよでは小玉傾向で収量は平年より大きく落ちる結果となりました。てんさいは収量が平年より約10%低く糖分は平年並みとなりました。園芸作物では、アスパラが低収年の平成29年より低い収量となった他、スイートコーンも雌穂の肥大が悪く、先端不稔が多発した他、先端以外にも不稔が発生しました。南瓜も、ほ場により着果不良が目立ち玉の肥大も小さく低収傾向となりました。

飼料作物では1番草の収穫期が降雨により遅れ、著しく品質が低下し、飼料用とうもろこしでは、穂の肥大不良によりTDN収量が平年より約20%低い結果となりました。

平成30年度の作柄は、ほとんどの作物が収量、品質ともに平年に

比べ低い傾向となり、基本技術である融雪促進、土づくり（透排水性改善、土壌診断による適正施肥、輪作の励行）や適期作業が一層重要となる年となりました。皆様の日頃からの営農努力に改めて敬意を表すところであります。

普及センターは、地域にある課題解決のため、職員の知恵と行動力を結集し関係機関と連携しながら諸課題に取り組む所存ですので、皆様の一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして健康で希望に満ちたよき年となり、豊穡の秋を迎えることができるよう心よりご祈念申し上げます。念頭のご挨拶といたします。



謹賀新年

道北なよろ農業協同組合

平成三十一年元旦

代表理事組合長	東野秀樹	理事(営農)	鷲見悦朗
代表理事専務	村上清	理事(購買)	大久保裕司
常務理事	野崎芳裕	理事(営農)	山家智彦
会長理事	中島道昭	代表監事	金子孝雄
総務委員長	清水清隆	常勤監事	坂本悟
営農委員長	小川和則	監事	五十嵐真吾
購買委員長	中村耕司	監事	永井健一
理事(購買)	米澤俊一		
理事(総務)	山崎一浩		
理事(営農)	伊東浩次		
理事(総務)	宗万利行		
理事(購買)	小泉博志		
理事(営農)	尾崎正和		

道北なよろ農業協同組合

◆参事	中村静男	◆総務課長	林龍一
◆監査室長	寺田勝志	◆兼総合企画課長	
◆総務部長	米村敏明	◆金融課長	中山勝憲
◆金融共済部長	合田政行	◆審査課長	宗片浩樹
◆営農部長	又村明仁	◆共済課長	多田義明
◆販売部長	石山健一	◆営農課長	井上誠
◆購買部長	佐藤昌規	◆農産課長	仁木康裕
◆販売部次長	斉藤宏治	◆購買課長	佐々木拓也
◆兼営農センター長		◆燃料課長	舟山利昭
◆兼金融共済課長	奥山克志	◆農機車輛課長	安達秀一
◆智恵文支所長	野原格子		

〈本所〉

〈営農センター〉

〈名寄支所〉

〈智恵文支所〉

◆購買課長	秋葉哲哉	◆金融共済課長	大塚敏弘	◆購買課長	吉田敬志	◆営農課長	高橋邦彦	◆青果課長	藤原武憲	◆畜産課長	斉藤祐次	◆兼営業戦略課長	藤原武憲	◆金融共済課長	大塚敏弘	◆購買課長	秋葉哲哉
-------	------	---------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	----------	------	---------	------	-------	------

迎春

平成三十一年元旦

グリーンアスパラ部会

部長 水上 治
副部長 藤森 武夫
〃 佐々木 武夫

ピーマン部会

部長 我妻 昌幸
副部長 富田 龍一

南瓜部会

部長 桶谷 進
副部長 南原 裕二
〃 竹部 裕二

トマト部会

部長 齋藤 寛
副部長 山家 智彦

JA道北なよろ青年部

部長 中川 陽介
副部長 中野 清隆
〃 松下 祐司

JA道北なよろ女性部

部長 阿部 まゆみ
副部長 越智 和美
〃 名寄支部

葉菜部会

部長 大石 一貴
副部長 夏井 光明

ピヤシリアスパラ研究会

会長 遠藤 寛
副会長 清水 清隆

JA道北なよろ青年部

風連支部
部長 林 慶三
副部長 日野 明三

百合根部会

部長 奥山 茂雄
副部長 広島 俊一

なよろ星空雪見法蓮草生産組合

部長 神田 勇一郎
副部長 金子 孝雄

食用馬鈴薯生産部会

部長 木之内 薫
副部長 東田 和也

名寄支部

部長 山本 慎二
副部長 久保 隆文
〃 清水 拓馬

JA道北なよろ女性部

部長 岩崎 真奈美
副部長 南原 孝子
〃 名寄支部ひまわり

加工馬鈴薯部会

部長 五十嵐 真吾
副部長 佐藤 幸一

智恵文支部

部長 遠藤 寛
副部長 北野 裕介

JA道北なよろ女性部

代表 佐々木 静香
副代表 永井 豊子

JA道北なよろ女性部

部長 矢吹 祐子
副部長 阿部 まゆみ
〃 南原 孝子

智恵文支部六花の会

代表 北野 知枝
副代表 鷺田 知世

花き生産組合

組合長 阿部 和浩
副組合長 越智 昭男

智恵文種馬鈴薯部会

会長 佐久間 博之
副会長 山本 恵

うるち米生産組合

組合長 今村 芳彦
副組合長 安達 啓治

虹の会

会長 中野 寿子
副会長 中村 洋子

西瓜・苺・メロン部会

部長 佐竹 直人
副部長 佐藤 洋人

コーン・馬鈴薯機械利用組合

組合長 遠藤 貴広
副組合長 山田 和邦

JA道北なよろ酪農部会

部長 植西 陽一
副部長 大村 大介
〃 池田 大介

名寄市乳牛検定組合

組合長 池田 大介
副組合長 平間 大介

JA道北なよろ

外国人技能実習生受入協議会
会長 柴崎 富雄
副会長 山本 恵

名寄市もち米生産組合

組合長 岡元 政美
副組合長 及川 友和
〃 市本 幸

風連支部

部長 及川 友和
副部長 桶谷 圭太
書記長 横山 圭太

名寄支部

部長 岡元 政美
副部長 市本 幸
〃 東海 伸演

JA道北なよろ畜肉部会

部長 鈴木 木 正
 副部長 飛弾野 正 治

風連町農業青色申告会

会長 山田 敏 之
 副会長 日野 勇 一
 〃 石谷 邦 明

名寄地域ICT農業研究会

会長 清水 功 裕
 副会長 藤森 将 二
 〃 佐竹 直 人

道北なよろ酪農ヘルパー

利用組合

組合長 水間 博 文
 副組合長 渡辺 孝 浩
 〃 水野 浩

名寄市農業青色申告会

会長 宗万 利 行
 副会長 市本 豊 一
 事務局 永井 健 一

風連町酪農振興会

会長 大村 一 秋
 副会長 佐藤 文 博

風連町農民連盟

委員長 佐藤 政 昭
 副委員長 越智 昭 男
 〃 本 智 博
 書記長 岡田 裕 章
 書記次長 大谷 繁 樹

風連馬事振興会

会長 山渡 辺 孝
 副会長 山崎 吉 晴

名寄農民連盟

委員長 東海 伸 演
 副委員長 林 哲 央
 書記長 花井 信 雄
 書記次長 永井 健 一

JA道北なよろ利用者年金友の会

会長 安達 住 義
 副会長 桶谷 繁 志
 〃 柴田 幹 造

JA道北なよろ智恵文支所

年金友の会

会長 木之内 勝 與
 副会長 五十嵐 勝

智恵文農民連盟

委員長 島田 敏 朗
 副委員長 菊地 守 朗
 書記長 松 下 将 二
 書記次長 藤 森 将 二

風連町農業家屋火災共済組合

委員長 遊佐 俊 充
 委員長代理 堀江 英 一

風連町農民連盟青年部

委員長 菊池 亮
 副委員長 川原 久
 書記長 杉野 敦



表紙の人

今号の表紙は、名寄市日彰地区で農業を営んでいる齋藤広剛さん一家です。

広剛さんは昨年まで青年部名寄支部の支部長を務めるなど、名寄地区の農業者の担い手としてご活躍されています。

家族構成

(父) 清志さん(経営主)(母) 真知子さん
 (本人) 広剛さん(妻) ひとみさん
 (長女) 有希(ゆき)ちゃん
 (妹) 陽子さん
 (祖父) 権平さん(祖母) イツさんの8人家族です。

(主な作付品目)
 水稲・秋小麦



JAグループかみかわ 秋の大収穫祭2018

10月8日、道北地域旭川地場産業振興センターにおいて、主催団体である上川地区農協組合長会と青年部、女性部共催によるJAグループかみかわ秋の大収穫祭2018が開催されました。

上川管内の13JAにより農畜産物や加工品販売の他、稲わらリース、バター作り、精米体験ができるワークショップ、女性部による

上川管内の農畜産物を使用した「かみかわカレー」の販売、野菜の詰め放題、ステイジイベント（農家バンド、ジャグリングショー）、

大抽選会などが行われ、当JAの販売ブースではもち米、道北なよろ産のもち米を使用した「いかめし」や「大福もち」、「きびだんご」の他、南瓜や百合根などの青果物の販売も行いました。



第29回 JA北海道大会開催

11月13日、札幌コンベンションセンターでJAグループ北海道の役員約2,300名が一堂に会した「第29回JA北海道大会」が開催され、当JA役員も出席しました。

『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現のために、組合員・JA・連合会・中央会が各役割を再確認するとともに、JAグループ北海道の英知を結集して、基本目標の達成に向けて取り組む事を決議しました。

1号議案では協同の力で「農業所得の増大」と「多様な担い手の確保・育成」の実現に向け、農業所得の増大に向けた取り組み

みの加速と担い手を育み支える地域活動の実践を基本目標とし、2号議案では次代につなげる協同組合の価値と実践の実現のため、時代に即した協同組合の価値創造、食と農でつながるサポーター550万人づくりの拡充を基本目標とする。

以上の議案が上程され、決議されました。

また、災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議も採択されました。



平成30年度 名寄市農業担い手交流会開催

11月29日、グランドホテル藤花にて名寄市農業担い手交流会が開催され、加藤名寄市長や東野代表理事組合長のほか、新規就農者や若手農業者など多数が出席しました。

近年、日本では農家戸数の減少や農業者の高齢化などで経営の担い手不足が進み、優れた担い手の育成及び確保は農業の発展だけでなく地域社会の活性化を図る上で重要な課題です。名寄市は農業が基幹産業でもあり同様の課題を抱えているため、若い農業担い手や

新規就農者の農業経営や地域活動を一層助長しようと、毎年交流会を開催しています。

本年度、新規就農者11名（風連地区9名、智恵文地区2名）の内、出席者9名の方々には東野代表理事組合長より激励状が手渡されました。新規就農者はそれぞれ抱負を述べ「まだまだ経験は浅いが、担い手として地域に貢献したい」と意欲を語られました。

講演の部では、11月15日に行われたJA青年部上川大会で青年部風連支部が発表した実績発表「Unlimited」多くの仲間と共にの講演が行われ、新規就農者のみならず熱心に話を聞く方々も多数見られました。



第25回 全道農民交流剣道大会 団体戦優勝

11月18日、第25回全道農民交流剣道大会が石狩市で開催され、名寄地方剣道連盟（風連）所属の又村泰貴さん（写真右端）、安達康治さん（写真左から2番目）、志村祐太さん（写真右から2番目）が出場し、見事、団体優勝を飾りました。（写真左端は阿部毅さん）



大会は全道各地から28団体が出場し、名寄地方剣道連盟はトーナメントを勝ち上がり、決勝ではホクレンAに勝ち、優勝しました。また、12月12日に東野代表理事組合長の元を訪れ、優勝の報告を行いました。団体戦優勝、おめでとうございます！



11月23日「赤飯の日」イベント

11月23日、名寄市の駅前交流プラザ「よろな」にて、赤飯の日イベントが行われました。もち米の消費拡大の一環として、赤飯文化啓発協会が推進する「お赤飯の日」を産地においても広く啓蒙普及させる為、名寄市もち米生産組合の事業として今年で7年目を迎えます。

当日のイベントでは「名寄市のもち米ができるまで」のDVDを視聴していただいた来場者の方々に赤飯の無料配布を実施しました。また、当日はミス北海道米もイベントに参加し、たくさんの方々が会場に訪れ、大変な賑わいを見せられました。



青果課各部会 道外市場協議

○玉ねぎ部会(部会長：寺田 勝利)

道外市場視察(11月5～7日)

今回訪問した市場は大阪南部合同青果、東京豊島青果の2社で視察訪問の目的は販売状況及び他産地の品質を自ら確認し、良品質に向けての改善に取り組みとし、市場との情報交換を行いました。

本年については、道内の天候不順により、物量の減と小玉傾向になっている。北見だけがし大中心ではあるが、歩留まりが悪く、当初の見込みよりも量が少ない模様。市場からは品質的には北見との差は徐々になくなってきたというの評価を受けたが、根切りなど不十分などところがあると指摘を受けた。出荷については、長期間の出荷を要望された。

○トマト部会(部会長：齋藤 寛)

道外市場視察(11月5～7日)

・水戸中央青果

全国的に数量が少なく正品率が低い中、単価は過去にない高値で推移した。今年は特にクレームや輸送事故等もなく販売が出来たとのこと。来年については今年以上の数量で安定的な数量の出荷を要請された。

・東京豊島青果

C品の小の数が出荷開始から多く苦戦したが販売先を確保できたことにより最後までほぼ4桁単価での販売ができた。9月の出荷くらいから色が回らず傷んでしまうとのクレームを受けたので時期に合わせた色番の設定を徹底していく。出荷規格について優品とC品の間にもう1規格を作った方が販売しやすいとのことだったので、来年向けて部会で検討をしていく。

○花き生産組合(組合長：阿部 和浩)

道外市場視察(11月12～14日)

・名古屋花き市場

今年度よりユリの出荷を開始し、全品目の取扱をしてもらっている。トルコやデルフィについては、氷点花ブランドとして顧客がついているので、ユリについても品質の良い物の安定的な出荷をしてほしいとのこと。また、サンダーについては上位規格の出荷をできるよう対策を考えてほしいとのこと。

・鶴見花き市場

なにわ花いちばに代わっ



て今年の7月中旬頃より取引開始。今年はサンダー、ユリ、エリンジウムを出荷した。北海道の産地をほぼ持っていないとのことだったので名寄の出荷時に競合する産地が少なく来年についても良い販売ができそうとのことでした。サンダーについては大田花き並みの販売本数(約10万本)、ユリやエリンジウムは今年以上の本数、またデルフィの販売を依頼。市場からは取扱金額1,000万を目標すとのこと。担当同士連絡を密に取って市場の動き

や産地の情勢を共有していきながら来年度についても良い販売をしていきたいとのこと。

・泉州花き市場

全品目の扱いがある市場。特に昨年からユリの販売に力を入れてもらっている。7月下旬から8月上旬に葉の障害でクレームが若干あったが、他は特になく、顧客もついてきているとのこと。夏場の色物のユリの色が乗りづらいので品種の見直しをしてほしいとのこと。しかし9月以降は今の品種構成でOKとのことでした。サンダーについて、夏場の責任産地として上位規格を含め安定的な数量での出荷をしてほしいとのこと。



2018地産地消フェアinなよろ

11月10日、2018地産地消フェアinなよろが名寄市民文化センターで開催され、多くの名寄市民が来場し賑わいました。

会場では様々なイベントが催され、名寄市の基幹産業である農業や、大きく注目を集める地産地消に対する理解を深めました。販売コーナーではJA道北なよろ青果

課による新鮮な農産物やそれらを加工した商品が販売されたほか、牛乳・牛肉・豚肉の特別価格限定販売、JA道北なよろ女性部により赤飯販売、第746なよろ煮込みジンギスカンによる煮込みジンギスカン」販売、手打ちそば愛好

会によるそば打ち実演と販売も人気を集めました。

また、智恵文の野菜をおいしく味わえるメニューとして、ちえぶん旬菜が作る「かぼちゃポタージュスープ」の販売や、名女連による山菜おこわの試食が行われるなど地産地消の推進に繋がりました。イベ

ントの最後には、なよろもち大使による「こどももちつき」が開催され、参加したこどもたちにはJA女性部が作る「きなこもち」がプレゼントとして手渡されるなど、盛況のうちに終了しました。



地区別懇談会開催

12月11日・12日の2日間、地区別懇談会が風連・名寄・智恵文各地区で開催されました。組合員より様々なご意見・ご質問を賜りました。課題については今後とも委員会、理事会で検討して参ります。



風連地区でうるち米初出荷

9月28日、JA道北なよろ農産物検査場にて、風連地区の30年度産うるち米の初出荷が行われました。JA道北なよろ東野代表理事組合長や、関係者多数が見守る中、風連地区旭の林豊さんが丹精込めて育てた60俵のお米（ゆめぴりか）は北海道米麦改良協会によって検査が行われました。検査の結果見

事全量1等米となり、等級と検査印が押印され初出荷した生産者には関係者から記念品が贈られました。



平成30年度 上川地区JA青年部大会開催

11月15日、旭川トーヨーホテルにて平成30年度上川地区JA青年部大会が開催され、当青年部より18名参加しました。大会の結果をご報告致します。

・動画で発信！農の魅力」コンテスト（1分間CMコンクール）

CM作成を担当した名寄支部のCM（作成…小川智也氏）を選出。JA上川地区青年部協議会作成のCMを除く13作品の中から最優秀作品1点のみが全道大会に選出され、最優秀作品はJA北ひびき青年部作成のCMが選出されました。

・上川地区JA青年部活動実績発表
「Unlimited」多くの仲間とともに（発表者…平澤宏幸氏 パワーポイント作成者…筒井聖紀氏）というタイトルで、青年部活動のマンネリ化を



打開するために、一人一人の主体性を強いものにするため、次世代に繋げる【みんなで作る青年部】を実施するべく、6つのステップに分けて発表。JA

A道北なよろ青年部の他にJA東旭川青年部、JAたいせつ青年部、JAふらの青年部、JA北ひびき青年部の合計5単組が発表を行い、最優秀賞はJAたいせつ青年部が選出されました。

・アームレスリング大会

上川地区の13JAから1名ずつが出場し、JA道北なよろ青年部からは木之内悟氏が2年連続で出場。1回戦は勝利したものの、2回戦で優勝したJAあさひかわ青年部の部員に敗れました。

・純農Boy上川オーディション

上川地区の13JAから1名ずつが出場し、JA道北なよろ青年部からは又村泰貴氏が出場。剣道の竹刀捌きを披露し、見事にグランプリに輝きました。この結果、12月6・7日に札幌パークホテルで行われる、全道JA青年部大会の北海道オーディションに出場が決まりました。

第67回全道JA青年部大会開催

12月6・7日、札幌パークホテルにて第67回全道JA青年部大会が開催され、当青年部より13名参加しました。

全道JA青年部大会には、全道各地から約900名の青年部員が集結し、1日目は青年の主張大会・活動実績報告大会・分科会が行われました。その後の全体懇親会では、毎年恒例の各地区代表によるアームレスリング大会と純農BOY北海道オーディションが行われました。当青年部から風連支部の又村泰貴君が上川代表として出場しましたが、惜しくも全道グランプリには選ばれませんでした。

2日目は、フリーアナウンサーの小谷あゆみ氏による基調講演が



行われ、皆真剣に耳を傾けていました。その他にも、JA道青協による農村ホームステイ実施報告会・各地区の青年部が制作した1分間CMコンテストの入賞作品が上映されました。

その後の本大会では、前日より行われていた各種大会の表彰等が行われ、会場は2日間大変な盛り上がりを見せ閉会致しました。



JA北海道女性大会・北海道家の光大会に参加して

JA道北なよろ女性部 監事 岩崎 真奈美

11月8、9日、JA北海道女性大会・北海道家の光大会に部長の矢吹さん、監事の菊地さん、名寄支部の阿部さんの4名で参加してきました。

大会はシャトルレーゼガトーキングダムで行われ、道内各地から550名と大勢の方々が集まりました。

1日目は、家の光記事活用体験発表があり、各地区から6名の発表がありました。中には胆振東部地震で被害を受けたという内容のものもありました。どの方も力強い言葉としっかりした内容で制限時間の10分以内に見事におさめる発表で、感心させられました。最優秀賞は十勝地区JA豊頃の方で、年明けには全国大会へ北海道代表として発表されるそうです。その後は「荷車の歌」という昔の映画を見て、1日目の研修は終了しました。

研修終了後は懇親会が行われ、はじめに全道の会長さんから北海道の地震で色々な被害があった後、全道から550名ものJA女性部員が集まる大会があるので、ぜひ



きていただきたいとの手紙をシンガーソングライターの半崎美子さんに送ったところ、快く来て下さったとのこと。お話に加えて、稲穂、お弁当箱のうた、明日を拓この3曲を熱唱されました。「あ！ラジオと同じ声！」と思い、嬉しくなりましたが歌を聞くと全然違う迫力があり、感激しました。もちろん会場は大きな拍手でいっぱいでした。

その後はアトラクション、カラ



オケが行われ、盛り上がっていました。上川からも「ダンシングヒーロー」でのダンスがあり、矢吹さん、菊地さん、阿部さんも参加し、素敵なダンスを披露していました。

2日目は家の光持ちより読書・JA北海道女性大会です。仲間づくりと学習を通じた次世代リ



ダーの育成」と題し活発な意見交換がされました。各地区、部員の減少・活動内容・非農家の方の部員についてなど、これからの活動を考えさせられるものでした。

最後に女性の歌を合唱して大会は終了しました。大会に参加して、活発な意見・考えをもって発言できる大勢の参加者に感心しました。

JA女性部本部視察研修に参加して

JA道北なよろ女性部風連支部 菊池 愛子

11月19日～20日 女性部員28名・事務局2名で道央方面に視察研修に行ってきました。

1日目の視察体験として、江別市にある農業法人 風の村さんの陶芸工房にお邪魔しました。

大きな2匹のワンちゃんに迎えられる、丸皿・湯飲みの絵付け体験をしました。私は丸皿を選び、絵が思い浮かばなかったため携帯で



1日目風の村 ▲ ▶



花の絵を見ながら書いてしまいましたが、みなさん絵が凄く上手で見ていただけでも楽しく、貴重な時間を過ごすことが出来ました。

メイン・セットメニューを3種類から選べるのができたので、私は旬の野菜の香草パン粉焼きと五穀米のセットでしたが、他にもパンバッキングや酵素玄米があり、パンバッキングを選択するとなんと焼きたてパンが食べ放題！こちらのレストランで使っている野菜は、風の村農園で化学薬品を使わない土で

お昼は風の村さんのファームレストラン食祭で!!



1日目白い恋人パーク ▼



◀▲宿泊ジャスマック

作られた野菜とのこと。野菜がどれも美味しくポリウムもありお腹いっぱいで大満足でした。

観光として白い恋人パークに！

初めての白い恋人パークにワクワクでしたが、あいにくの雨：でもそれぞれお土産を買ったり写真を撮ったりしていました。リニョール工場の為、工場見学が出来なかったのは残念でしたが初めての場所は新鮮でした。

視察体験・観光が終わり宿泊場所のジャスマックプラザホテルに到着してすぐに温泉へ！

久しぶりの温泉と初めてのメンバーで話が盛り上がり、露天風呂でいつもより長風呂してしまいました。そして温泉から部屋に戻るのに何故か迷子に：（笑）。夕食の宴会では、美味しい料理を食べ、美味しいお酒を飲み、楽しく盛り上がりました！

翌朝の朝食バイキングもとっても美味しく頂きました。そしてなんと！朝食会場で、料理研究家

2日目 ホクレン ▼



の星澤先生に偶然お会いできました！挨拶しか出来なかったのでも写真だけでも撮らせてもらえば良かったと後悔…。

2日目の視察研修としてホクレン札幌さんに行き、中島会長にお時間を頂きただけお話しが出来、会長とも写真を撮ることができました。そのあと広報の方にホクレンの取り組みについてお話し頂きました。いつもはただ畑仕事をしているだけで、ホクレン組織の事などはほとんど旦那さん任せで全然わかってい



なかったもので、貴重なお話を聞けなかったです。

視察研修後は3時間の自由行動があり、テレビ塔に行く人や買い物をする人、札幌駅の道産子プラザでお土産を買う人など、それぞれで自由時間を楽しみました。お昼も各自でこの事だったので、八雲でお蕎麦を

頂いたり、時間までカフェでコーヒーを飲みながら色々な話をしたりと、とっても楽しい時間を過ごせました！！

この視察研修に初めて参加して、智恵文支部や名寄支部の女性部員さん達とも色々な話ができて、色々な事を学べて良かったです。ありがとうございました。

JA道北なよろ青年部 学習会兼収穫祭

11月19日、JA道北なよろ営農センターで学習会兼収穫祭が開催されました。

学習会では講師に株式会社道北藤田生鮮市場社長の荒井正樹様を迎え、学習会を行いました。収穫祭では青年部員と名寄支所と智恵文支所の職員合わせて40名が参加しました。

会場ではJA道北なよろ青年部長の中川陽介氏の挨拶で始まり、

上川地区

青年部大会にて上映されました「1分間CM」の上映や青年部活動実績発表

の講演、その他余興など、オードブルやお寿司などの料理が並び、楽しい一時を過ごしました。



JA女性部とJA役職員との懇話会

12月3日、本所にてJA女性部とJA役職員との懇話会が行われました。各支部の女性部員19名と組合長はじめJA役職員17名が集い、身近な疑問・災害時の対応・出荷施設への

ご意見・女性部の存続等、多様な意見交換が行われました。東野組合長より、女性部活動をよ

り有意義なものにしてほしいと激励され、最後に矢吹部長から、女性の正組合員増加を視野にいれ活発な女性部活動をおこなってほしいと挨拶をいただき閉会致しました。

引き続き名寄へ会場を移し、懇親会を開催。大変貴重で有意義な一日となりました。



理事会の経過

第七回理事会

開催日 八月二十九日

- 一、定例監査講評について
監事会報告通り決定
- 二、コンプライアンス規程の一部改正について
提案通り決定

- 三、固定資産の取得について
提案通り決定

- 四、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定

協議事項

- 一、JA北海道大会について
提案通り決定

第八回理事会

開催日 九月二十七日

- 一、内部監査規程の一部改正について
提案通り決定

第九回理事会

開催日 十月二十九日

- 一、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定
- 二、平成三十年度経営所得安定対策に係る
仮渡金対応について
提案通り決定
- 三、平成三十年産小麦・そばの数量払い交
付申請について
提案通り決定

協議事項

- 一、名寄市への農業振興施策
に対する要請について
提案通り決定

ご協力ありがとうございました

北海道胆振東部地震・台風21号による被災組合員に対する救援募金

103,723円
の募金をいただきました

救援金はJA北海道中央会を通じて被災組合員の救援に役立てられます。



❖ JAのあゆみ ❖

- 8月1日 第2回経営改善特別対策委員会
20日～24日 第2・四半期定例監査
- 27日 第5回購買委員会
- 28日 第7回営農委員会
- 28日 第7回総務委員会
- 29日 第7回定例理事会
- 9月18日～21日 全国監査機構期中Ⅰ監査
- 27日 第8回定例理事会
- 10月25日 第8回営農委員会
- 25日 第6回購買委員会
- 29日 第8回総務委員会
- 29日 第9回定例理事会
- 30日～11月2日 北海道常例検査
- 31日 棚卸監査
- 11月13日 第29回JA北海道大会
- 14日～16日 第3・四半期定例監査
- 22日 第7回購買委員会
- 26日～28日 全国監査機構期中Ⅱ監査
- 30日 第9回営農委員会
- 30日 第9回総務委員会
- 30日 棚卸監査

職員の動き

採用

鈴木直人

平成30年9月1日
購買部農機車輛課農機車輛係
(風連担当)

～よろしく願います～

風連中央小4年生児童と5年生児童が稲刈り体験

10月9日、名寄市風連中央小学校4年生児童による稲刈り体験が、風連地区の大谷繁樹さん宅の圃場にて行われました。

今年度も、4年生はもち米について田植えから稲刈りまで学ぼうと計画しているもので、5月31日に田植えを行い、もち米「はくちょう」の栽培に取り組んできました。また、10月18日、名寄市風連中央小学校5年生児童による稲刈り

体験が、風連地区の大谷繁樹さん宅の圃場にて行われました。



△ 4年生大谷宅稲刈り

▽ 5年生大谷宅稲刈り



毎年、5年生児童は田植えから稲刈りまで学ぼうと計画しており、今年度も地域で農業を営んでいる上口さんから圃場の一部を借り、5月28日に田植えを行い、うるち米「ななつぼし」の栽培に取り組



んできました。しかし、今年は日程の都合が合わず、大谷さんの協力を得て、もち米で、稲刈りの体験をすることが出来ました。

4年生と5年生のどちらの児童も額に汗を滲ませながら稲刈り作業に当たり、食物づくりの喜びや苦勞を味わいました。

農業法人設立に係る研修会開催

11月19日、道北なよろ農協営農センターにて、農業法人設立に係る研修会を開催しました。

近年の名寄市の農業情勢は農家戸数の減少に伴い経営規模拡大が進み、労働力の確保、生産コストや環境負荷の低減などが重要な課題となっております。それらの課題に対応するため、農協法人設立も1つの手段として選択肢に入るのではない

かと考え、今後の地域農業を共に学んでいただくことを目的として開催されました。

研修会では、名寄地区農業改良普及センター名寄支所佐藤元紀主査を講師としてお招きし、参加者の皆様も真剣な表情で説明を聞いておりました。



今年最初の稲刈り始まる

9月17日、風連西風連地区齋藤仁司さん宅にて今年最初の稲刈りが始まりました。

当地区における今年の水稻の生育については、6月の低温寡照・降雨で生育はほとんど進まない状況が続きましたが、出穂期は連日の高温多照で、生育が早かった圃場では7割ほど出穂した反面、生育の遅かった圃場では出穂期間が長期化しました。

また8月は夜温が急激に低くなり出穂が緩慢になりましたが、9月上旬から中旬にかけて適温である20℃～25℃に達した日が多く、生育の遅れを取り戻しました。

そのような中、稲刈りは例年より1週間ほど遅いスタートとなりました。齋藤さんのお宅では、うるち米でゆめぴりかとなつばしの品種で合計約5・8haの作付を予定しているとのことでした。



名寄市農業振興センターからのお知らせ

平成30年度 名寄市農業振興センター事業報告について

○スイートコーンの施肥試験

- ・面積拡大に伴う省力化に対応するため、緩効性肥料（Dd・UF等）を活用しての追肥を省略した栽培法の検討をしました。

【収量結果】※1穂の平均重量

- ・ゴールドラッシュ83 播種日6/6 収穫日9/12

1. S380+NS248区（対照区）	437 g		
2. Dds509区	419 g	（対照区対比	95.9%）
3. Dds550区	398 g	（	〃 91.1%）
4. UFS500区	420 g	（	〃 96.1%）

- ・ゴールドラッシュ90 播種日6/18 収穫日9/28

1. S380+NS248区（対照区）	442 g		
2. Dds509区	506 g	（対照区対比	114%）
3. Dds550区	440 g	（	〃 99.5%）
4. UFS500区	439 g	（	〃 99.3%）

- ・ゴールドラッシュ83に関しては対照区程の重量は得られなかったものの、概ね410g（規格L）以上が得られました。

- ・ゴールドラッシュ90に関してはDds509は対照区より重くなり、Dds550区、UFS500区も対照区と同等の重量が得られました。

- ・次年度は窒素分析を定期的に行い、肥料の効くタイミングを調査する予定です。



生育中のスイートコーンのようす
「GR83」（8月14日撮影）



収穫したスイートコーン「GR90」
（UFS500区：9月30日撮影）

○大豆の品種比較試験ならびに資材効果試験

- ・「ユキホマレ」と「とよみづき」の品種比較試験と根粒菌着生促進資材“ルートビーズ”を施用した栽培試験を実施しました。

【収量結果】

- ・ユキホマレ 播種日5/23 発芽揃6/27 収穫調査日10/15
対照区 278kg/10a
ルートビーズ区 326kg/10a（対照区対比 117%）
（着莢数126% 百粒重99%）

- ・とよみづき 播種日5/23 発芽揃6/27 収穫調査日10/15
対照区 324kg/10a
ルートビーズ区 351kg/10a（対照区対比 108%）
（着莢数114% 百粒重 98%）

- ・「ユキホマレ」と「とよみづき」とともにルートビーズを施用した区の方が、着莢数が増え、多収量となる結果が得られました。

- ・この試験は本年度で3年目となり、一区切りとします。後日3年分の結果を集約し、ご報告する予定です。



根粒菌着生のようす（8月10日撮影）
ルートビーズ施用「とよみづき」



収穫間近の大豆（10月19日撮影）
ルートビーズ施用「とよみづき」

その他の主な試験実施状況

作物・事業名	目的・試験内容等	実施状況・結果等（抜粋）
水 稻	直播の適応性の検討 （乾田方式） 品種：はくちょうもち きたゆきもち （10年目）	各区共通： 播種量 12kg/10a 播種日5/23 はくちょうもち： 催芽区：発芽期 6/6 出穂期 8/17 収量 234kg/10a 乾もみ区：発芽期 6/8 出穂期 8/20 収量 229kg/10a ・本年は発芽時期をはじめとする低温による生育遅滞、出穂期の遅れにより登熟温度が不足し、かなり低い収量となりました。
南 瓜	品種比較試験 南瓜産地として生産量・品質向上を目的とした栽培品種の検討（2年目）	多収品種 （栽植密度357株/10a） 定植日6/11 ほっこりうらら 1,885kg（対照）、ブラックのジョー1,490kg、栗ざんまい 1,521kg、R6-820 2,078kg、蔵の匠1,708kg 放任品種 定植日6/11 （栽植密度1,143株/10a）くりにひかり 1,479kg、栗五郎 1,624kg （栽植密度715株/10a）くりにひかり 1,661kg、栗五郎 1,132kg
グリーンアスパラ	品種比較試験 生産組織・種苗メーカーとの連携試験及び当地に適する新系統の比較試験（2年目）	品種：ガインリム（対照）、ガリバー、ウェルカムAT、クムラス、種苗メーカーの試験品種（3種類） H31春より収量調査実施予定
	栽植密度比較試験 新系統（ウェルカムAT）の当地に適した栽植密度の比較試験（ハウス栽培）【新規】	ハウス栽培におけるウェルカムATの株間による収量等の比較試験を開始。株間20～40cmの計5種類の試験区設置。 対照品種としてガインリム・ガリバー（株間30cm）を設置。 H32春より収量調査実施予定

・上記の他にも、上川農業試験場と連携した水稻、春小麦の奨励品種決定試験や、農業資材の実証展示など各種試験を実施いたしました。ご興味のある方はお問い合わせください。

【平成31年度の主な実施予定試験（一部抜粋）】

【継続】

- 水 稻：疎植栽培試験 ～ 一戸当たり栽培面積の増加、温暖化などへの対応として
- 南 瓜：栽培法・品種の検討 ～ 生産量の増加、品質向上、省力化を目的として

【新規】

- 秋小麦：肥料試験 ～ 使用肥料による生育比較、緩効性肥料による追肥省力化の検討
- 薬用作物：農薬登録拡大試験 ～ 薬用作物の栽培省力化を目指した農薬試験の実施
- 試作肥料：試作銘柄肥料の試験 ～ 当地域に適した試作銘柄肥料の各品目栽培試験
 （水稻・スイートコーン 等）

○上記の他にも各種試験を実施しております。

お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にどうぞ。

名寄市農業振興センター 名寄市風連町緑町396-2 TEL 01655-3-2258

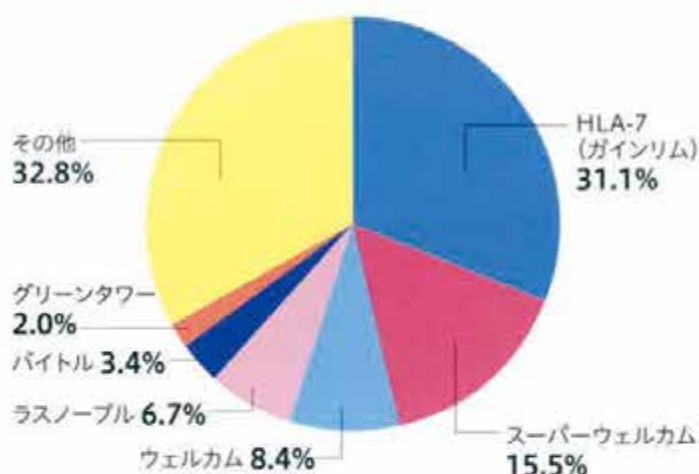
Variety & Technology

品種・技術 ここがポイント!

品種 variety

アスパラガスの品種動向について

ホクレン | 種苗園芸部 | 種苗課



[図1] 品種別作付割合 (平成26年産)

資料: 北海道農政課「平成26年度主要野菜の品種別作付状況調査」(平成28年1月集計値)

POINT!

春どり普通栽培や立茎栽培、
伏せ込み促成栽培向けの新品種を
ご紹介します。



「ゼンユウガリバー」

北海道のアスパラガスは露地やハウスで栽培され、作型は春どりの普通栽培や立茎栽培、伏せ込み促成栽培などがあります。露地では耐病性や耐倒伏性に優れる「HLA-7 (ガインリム)」が、ハウスでは頭部の締まりが良好で若茎品質に優れる「ウェルカム」が主要な品種です。

品種別の作付は「HLA-7」の割合が高く、次いで「スーパーウェルカム」の作付が伸びています【図1】。近年、「HLA-7」より収量性が期待できる新品種や、伏せ込み促成栽培に適した専用品種が導入されてきていますのでご紹介します。



[図2] 28年アスパラガス品種比較試験における収量調査結果

試験箇所: ホクレン長沼研究農場
定植3年目、収穫期間: 3週間1. 春どり普通栽培、
立茎栽培向け新品種

①「ゼンユウガリバー」

(バイオニアエコサイエンス株)

▼オランダ系の全雄品種。「HLA-7」に比べ若茎は太く、頭部のしまりが非常に良く、品質も優れるため規格内収量が高い。また、側枝の節位が高いため、ハウス立茎栽培にも適する。

▼近年、道内での作付が増加しているが、耐倒伏性および耐病性は「HLA-7」よりやや劣るため、収量性の確保には倒伏防止や徹底防除など適切な管理が重要。

旬の技術情報や品種に関する情報



「ウェルカム・AT」

②「ウェルカム・AT（アティカス）」
（株サカタのタネ）

- ▼全雄F1品種。若葉は太く揃いも良好。定植後2年目から高い太物率が期待できる。
- ▼草勢は強いが側枝の発生はおとなしく管理しやすい。
- ▼耐倒伏性は「H1A-7」よりやや劣るため、収量性の確保には倒伏防止や徹底防除など適切な管理が重要。

2. 伏せ込み促成栽培向け新品種

これまで「ウェルカム」が主に利用されていましたが、「ウェルカム」より休眠が浅く、高収量が期待できる新品種を紹介します。

- ①「太宝早生」太物が多く揃い良好。収量性が高い。全雄品種。
- ②「クリスマス特急」早生で揃い良好。全雄品種。
- ③「ワインデル」早生で初期収量が高い。雌雄混合品種。

（3品種ともバイオニアエコサイエンス（株））

- ▼「ウェルカム」より早期出荷可能な伏せ込み専用品種。
- ▼10月下旬の株堀上げ・伏せ込みにより11月に出荷可能。需要の



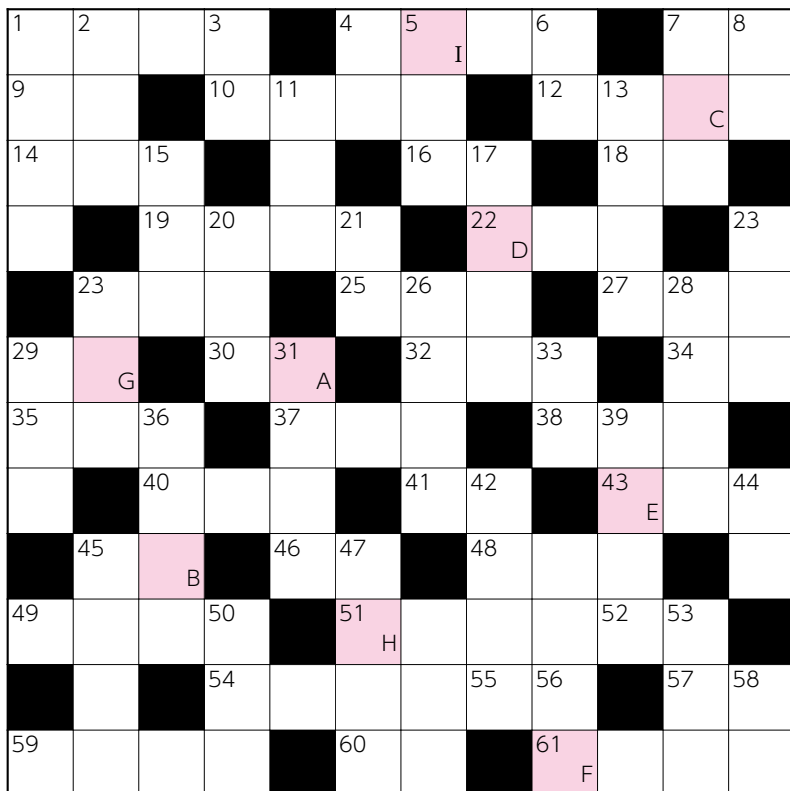
「太宝早生」

高い年末に安定した収量が得られる。

- ▼これら品種の組み合わせで長期間の安定出荷が可能。

なお、ホクレン農業総合研究所では北海道に適した品種の選定を目的に、平成26年より品種比較試験を実施しています。本試験での品種特性の把握により品種選択の幅が広がり、北海道産アスパラガスの高品質・安定生産につなげたいと考えております。

『強敵』と書いて『とも』と読む、心強い味方



回答欄

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

クロスワードを解きA～Iをつないだ言葉を答えて下さい。

漫画やアニメなどで、かつて強力なライバルだった相手が味方になって、さらに強力な敵に立ち向かう…そんな展開は燃えちゃいますね！

正解者の中から抽選で5名様に「商品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい！
(FAXでも受付しております)

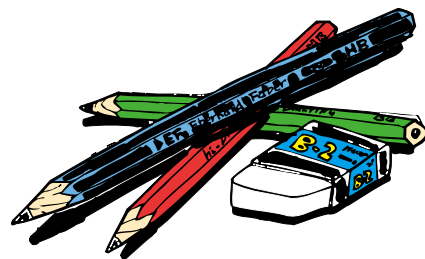
01655-3-4037

【応募締め切り・発表】

平成31年2月28日(当日消印有効)

当選者は次号でお知らせします。

多数のご応募お待ちしております！



(株)マガシン・マガジン
「クロスワードメイト」より

タテのカギ

- 1 アニメの主人公を支えている。水谷豊主演のドラマのタイトルにも
- 2 指先のぐるぐる
- 3 ナンバー2が裏切った！ 化
- 4 けの〇〇がはがれたね
- 5 ジミニー・クリケットが助けけるピノキオ、〇〇をつくと鼻のびる
- 6 アンパンマンやしよくばんまんの背中にひるがえる
- 7 パーセントで示す
- 8 元素記号Znで示されるミネラル
- 9 『ダーティペア』でケイとコンビを組む
- 10 山頂に立ちたいな
- 11 ふたりの友情シーンに〇〇〇〇
- 12 〇が熱くなる
- 13 主義を同じくする者たち
- 14 着色料などは何も加えていません
- 15 『おそ松くん』などに登場、『シエ』で有名
- 16 引いたら当てたい
- 17 『海のトリトン』に登場するルカーは白いこれ
- 18 “以北”に対して
- 19 これが15年以上だとM-1グループ

- 20 ランプリに出られない
- 21 サイヤ人の王子でした。『ドラゴンボール』の悟空のライバル
- 22 ニックネームです
- 23 『スラムダンク』は、主人公の〇〇〇〇花道よりも流川楓のほうが人気かも
- 24 『ぼのぼの』で、アライグマくんにいじめられるシマ〇〇くん
- 25 力石徹と戦った矢吹丈の職業
- 26 水にぬれても平気な〇〇〇〇性
- 27 スタジアムなどの壁
- 28 辛い〇〇ソース
- 29 新撰組の鬼の副長、土方〇〇
- 30 〇〇も多くの漫画に登場
- 31 友情が悲しい、童話『泣いた〇〇〇〇』
- 32 粋じゃないこと言わないでよ
- 33 『ファイテンディング・ニモ』でマリンとニモを探した。続編では主役に
- 34 『アスノート』でキラを追いつめた探偵
- 35 こうしなさい、と指図する
- 36 『もののけ姫』で、ヒロインのサンを愛する青年

ヨコのカギ

- 4 大ゲンカのシーン、組み伏せて〇〇〇になる
7 「鮎」と書く淡水魚
9 じゃがやサツマなど
10 シャーロック・ホームズの友人
12 カラーが立っている学生服。漫画の応援団がよく着ている
14 美しい女性と任務に立ち向かう、007ことジェームズ・ボンド
16 仲良くケンカしな、〇〇とジェリー
18 『渡り鳥』シリーズで華麗な〇〇アクションを見た穴戸錠目でパチッと合図
22 悪魔とライバル関係
24 ピノコが助手。ブラック・ジャックは無免許だかこれ
25 ルパン三世と行動をとともにする〇〇大介
27 商品名などを示すためにペタッとはる
29 『〇〇と雪の女王』のヒロインの姉妹はエルサと〇〇
30 教会の聖なる儀式
32 凶悪な敵め、許さないぞ！
34 〇〇〇心頭に発する
35 寿司屋の怖い値段
37 ネズミのティモシーに助けられる、大きな耳のゾウくんスタイルのいい女性の腰にある
- 38 『〇〇〇・ウォーズ』でハン・ソロと名コンビのチューバック
40 『アルプスの少女ハイジ』のハイジの親友。〇〇〇が立ったわー！
41 将棋の対局の流れを記録したもの
43 『ガンバの冒険』に登場する宿敵・ノロイはこの動物
45 昔の高知県です
46 機械の中の歯車
48 『〇〇〇をねえ！』で、岡ひろみをライバル視するお蝶夫人
49 バレーボールでボールを打ち返す
51 ランドセルもトートバッグも貞子が出てくる
52 豊富な資金力でジャイアンにへつらう？『ドラえもん』のキャラ
55 〇〇は博士が大臣か借金についてくる
57 『〇〇〇ウオッチ』で、ケータと暮らすジバニャン&ウィスパー
60 太陽が沈む方角
61 世界的なゲームキャラ、マリオの双子の弟



前回のパズルの答え プレゼント当選者

オトサントヨバナイデ

正解者の中から抽選で次の5名の方に商品券を贈ります。

(敬省略)

中井 作充(風連)
田村 莉理(風連)
加賀 一(風連)
加藤 友子(名寄)
池田 弘子(智恵文)

声の広場

◎今年には本当に大きな出来事がたくさんあった年ですね。来年は新しい年号になって良いことがたくさんありますように。

風連 佐藤 美智子

☆平成の時代も終わりに近づいておりますが、来年の新年号はどのような出来事が起こるのか、今から楽しみです。

◎ハワイのツアーを見て憧れました。行ってみたいな、よその国。

風連 吉田 富子

☆海外への旅行は憧れますね。温かいハワイで農閑期をゆっくり過ごしてみたいものです。

◎今年の異常気象、被害に遭われた地域の方々、お見舞い申し上げます。これからも自然災害がいつどこで起きるか、心配でなりません。

名寄 土屋 和恵

☆ここ数年、毎年のように異常気象が起きてますね。来年こそは安心して農作業に励めるといいですね。

◎9月6日、安平町で地震がありました。3時過ぎだったせいか、朝まで気づきませんでした。

東京の親戚から電話があり、名寄が震度4だったと知らされ、驚きました。昼前に停電が復旧し、大変ありがたみを感じた一日でした。

名寄 齋藤 成司

☆胆振東部地震は道内各地に大きな影響を与えましたね。ライフラインが安心・安全に使える毎日が戻ったことに感謝したいですね。

◎今の心境です。ただ今、地震の影響で停電中。昨日は台風の影響で自家のぶどうの棚が倒壊。それと雨のせいで玉葱が収穫できない。いやや切ないです。

名寄 清水 真弓

☆大変なことが次々に重なり、苦勞の多い1年でしたね。来年はその苦勞が報われる、良い年になることをお祈りいたします。

次回からもドンドン投稿をお待ちしています!!



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様定期的に
お伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ
トをご覧ください。

JA北海道中央会



11月13日、JAグループ北海道の役職員はじめ
約2,400名が参加し、「第29回JA北海道大会」
を開催しました。大会では、将来ビジョン『北海
道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊か
な魅力ある農村」の実現を継承し、重要性を増す
「協同組合の価値と実践」を決議しました。協同
の力と総合力を発揮し、一
丸となって決議事項の実践
を通じた自己改革に取り組
みます。

決議事項の実践内容や農
業・JA・協同組合の意義
や価値の発信により、北海
道550万人から信頼され
るJAグループ北海道を目
指します。



JA北海道信連

9月に、札幌市において、小学

生が社会の仕組みを学ぶ職業体験イベント
「ミニさっぽろ」が開催され、JAバンク北
海道では金融機関という役割で参加しました。

JAバンクでは、お金の数え方の練習やお
仕事体験した子へお給料を支

払う仕事を体験してもらい、中
には「お金持ちになったみた
い」とお札の束を広げる子も…。

未来のサポーターづくりへ、
来年以降も参加していきたい
と思います。



ホクレン



北海道の味覚を一堂に集めた毎年恒例秋の
イベント「2018第47回ホクレン大収穫祭」
を札幌三越本館で開催しました。今年はJA
北海道女性協議会の「私の心を込めた農畜産
物おむすび！」とJA北海道
農協青年部協議会の「農業ク
イズ」などの生産者参加イベ
ントも行われ、大収穫祭を盛
り上げ、連日、どの売り場も
秋の味覚を求める人々で大盛
況でした。



JA共済連北海道

10月27日(土)にANAクラウンプ

ラザホテル札幌にて、第45回目となる「平成
30年度JA共済全道小・中学生交通安全ポス
ターコンクール」の表彰式を開催しました。

全道より4,342点の応募
をいただいた中から金賞9作
品が選出され、受賞されたみ
なさんが表彰されました。

今回受賞された作品は、
さっぽろ雪まつり会場・道庁
ホールでの展示等が予定され
ております。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様
の生命と健康を守るため、本会事業の積極的
な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌
「すまいる」を発行して
おります。

年3回発行しており、
様々な医療・健康情報を
発信しております。ホー
ムページにもバックナン
バーを掲載しております
ので、是非ご一読くださ
い。



国が支える。安心が大きくなる。

農業者年金のご案内

農業者年金は、国民年金の第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方であれば、どなたでも加入できます(※)。

(※) 農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金(付加保険料月額400円)への加入も必要となります。

加入者累計
100,000人
突破!!

◎ 農業者年金のメリット ◎

1

少子高齢化時代に強い積立方式の年金です

自ら納めた保険料とその運用益(付利)を年金の原資として積み立てていき、この年金原資の額に応じて将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決められ(月額2万円～6万7千円までの間で千円単位)、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

2

終身年金で80歳までの保証付きです

農業者年金は生涯支給されます。仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

3

公的年金ならではの税制上の優遇措置があります

支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります【なお、民間個人年金の場合は、控除額の上限は5万円(平成24年1月1日以降の保険契約については4万円)です。】

また、保険料の運用益は非課税で、将来受け取る農業者年金は公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば公的年金等の合計額が120万円までは非課税です。

4

農業の担い手には、手厚い政策支援(保険料の国庫補助)があります

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など、農業の担い手となる方には国から月額最高1万円の保険料補助があります。

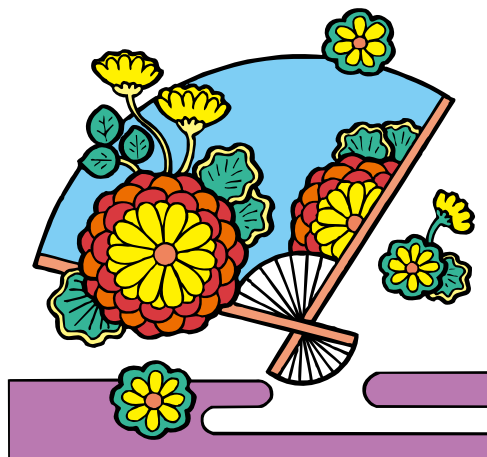
農業者の
老後生活は
国民年金
+
農業者年金が
基本じゃな。



保険料の
国庫補助なんて
他の年金にはない
メリットね!

◎年末年始の営業のご案内

		12月29日 (土)	12月30日 (日)	12月31日 (月)	1月1日 (火)	1月2日 (水)	1月3日 (木)	1月4日 (金)	1月5日 (土)	1月6日 (日)	1月7日 (月)
風連本所	金融共済	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 16:30	休業	休業	平 常 通 り 営 業
	(A T M)	(9:00～ 12:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～ 17:00)	(9:00～ 12:00)	休業	
	スタンド	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 18:00	休業	8:00～ 18:00	8:00～ 18:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	
	(ピット)	(8:30～ 17:30)	休業	(8:30～ 12:00)	休業	休業	休業	(8:30～ 17:30)	(8:30～ 17:30)	休業	
	生産資材	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
	一般業務・ 農機車輛	8:45～ 12:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
名寄支所	金融共済	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 16:30	休業	休業	
	(A T M)	(9:00～ 12:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～ 17:00)	(9:00～ 12:00)	休業	
	スタンド	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 18:00	休業	8:00～ 18:00	8:00～ 18:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	
	(ピット)	(8:30～ 17:30)	休業	(8:30～ 12:00)	休業	休業	休業	(8:30～ 17:30)	(8:30～ 17:30)	休業	
	生産資材	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
智恵文支所	金融共済	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 16:30	休業	休業	
	(A T M)	(9:00～ 12:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～ 17:00)	(9:00～ 12:00)	休業	
	スタンド	8:45～ 12:00	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 12:00	休業	休業	
	農機車輛	8:45～ 12:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
営農センター		8:45～ 12:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	



確かな資産 づくりに 安心保障がプラス



建物更生共済

My家財プラス

満期共済金

火災共済金

500万円

耐火造B・Cタイプ
(省令準耐火など)

お支払共済掛金合計

4,845,324円

差額

154,676円

10年後

一時資金4,839,324円+
年払掛金600円×10年満期共済金
火災共済金

5,000,000円

年平均利回り

0.31%

ご契約例

共済の対象:住宅内収容家財

●住宅物件●臨時費用共済金の支払割合10%

●共済期間10年●口座振替扱い●共済掛金振替払特約付き

平成30年4月現在

	耐火造A			耐火造B・C			木・防火造		
満期共済金 火災共済金	100万円	500万円	1,000万円	100万円	500万円	1,000万円	100万円	500万円	1,000万円
お支払共済 掛金合計	972,814円	4,832,438円	9,649,549円	976,660円	4,845,324円	9,672,490円	998,498円	4,920,250円	9,805,453円
差 額	27,186円	167,562円	350,451円	23,340円	154,676円	327,510円	1,502円	79,750円	194,547円
年平均利回り	0.27%	0.34%	0.36%	0.23%	0.31%	0.33%	0.01%	0.16%	0.19%

※年払掛金を一括でお支払いいただくこと(前納)はできません(口座振替をご利用ください)。※年平均利回り=(満期共済金-お支払共済掛金合計)÷お支払共済掛金合計÷共済期間(10年)×100小数点以下3桁目を切り捨てて表示しています(税引き前)。※満期前の解約は元本割れすることがあります。※お支払共済掛金合計と満期共済金の差額は一時所得として所得税等・住民税の対象となります(平成30年1月現在の法令にもとづき記載しています)。

JAの自動車共済
お見積りキャンペーン

実施中!

キャンペーンWeb
サイトはこちら
<http://car-cp.ja-kyosai.or.jp>
またはJA共済ホームページ <http://www.ja-kyosai.or.jp>からもアクセスできます。
